

スマホ漏水チェッカーで 約3割の費用削減できます

業務効率化と有収率向上の
ご提案



株式会社 7 D A
843-0023 佐賀県武雄市武雄町昭和3-13
080-2690-1883 sales@7da.co.jp



- 1 タイトルページ
- 2 目次
- 3 現状の課題
- 4 有収率向上・導入実績
- 5 ソリューション概要
- 6 ソリューションの仕組み
- 7 運用パターン
- 8 計測エリアと受賞歴
- 9 費用対効果
- 10 キャンペーンと今後
- 11 よくあるご質問
- 12 会社概要・お問い合わせ

お悩みでは？

- ☑ 有収率が低くて向上させたい
- ☑ 漏水調査に高額な費用をかけている
- ☑ 経営状況が厳しく、予算が少ない
- ☑ 職員が少なく、業務効率化できていない
- ☑ 災害発生抑止、計画的なインフラ整備をしたい



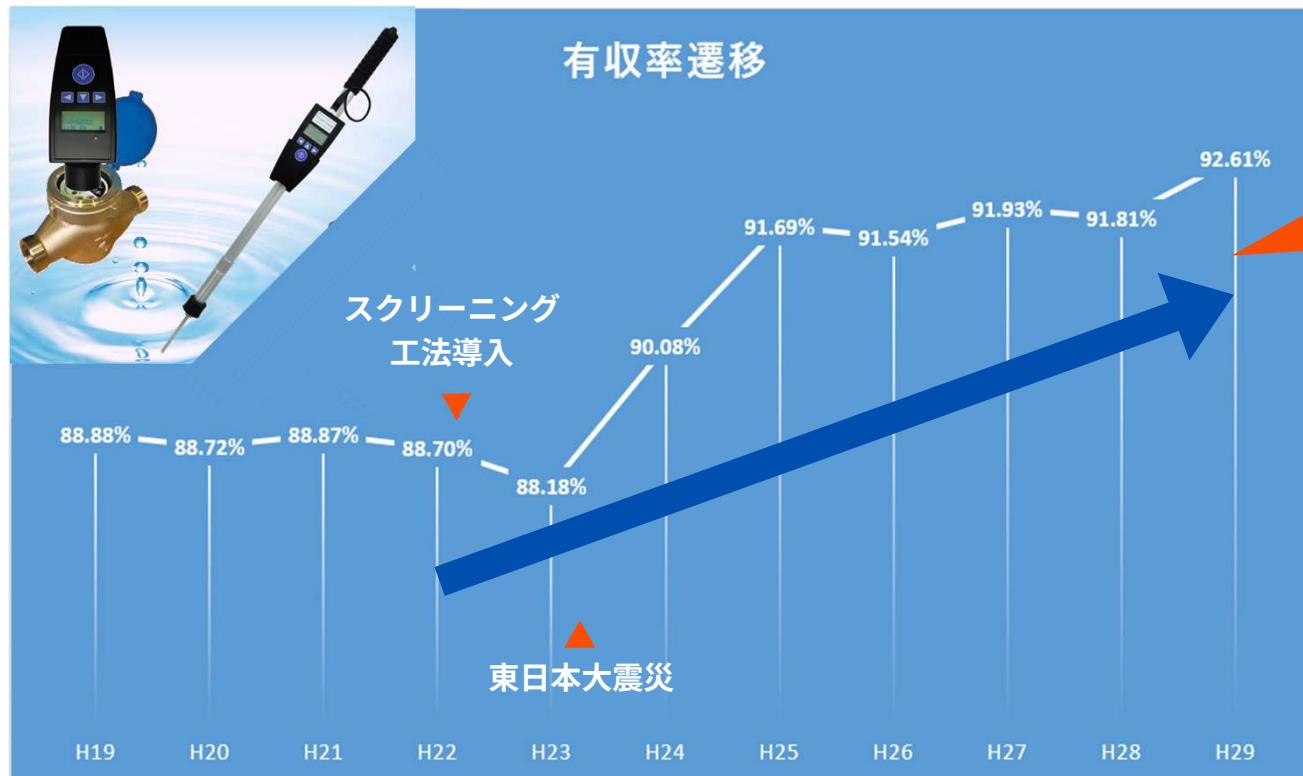
💡 『**スマホ漏水チェッカー**』が解決致します。

有収率向上・導入実績

3割の費用削減できる
スマホ漏水チェッカー 株式会社 7 D A

A事業体では、採用前：88.70% ⇒ 6年後：92.61%

全国48団体で実績あり(現行機種：SV1110、SV1110Sステッキ型)



6年で
3.91%
有収率改善

【導入団体一例】

東京都	上尾市	春日部市	ときがわ町	幸手市
杉戸町	白岡町	草加市	川口市	久喜市
越生町	越谷松伏	宮代町	八千代市	流山市
市原市	神奈川県	板木市	宇都宮市	那須塩原市
上三川町	高崎市	前橋市	足利市	群馬頭部
日立市	秋田市	山形市	福島市	長野県
松本市	上田市	伊那市	甲府市	伊東市
浜松市	愛知中部	豊川市	大垣市	金沢市
加東市	和歌山市	福山市	新居浜市	北九州市
名護市	青森市	他		

スマホ漏水チェッカーとは



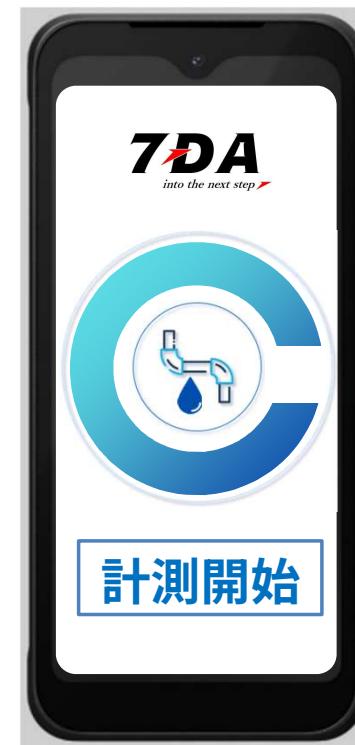
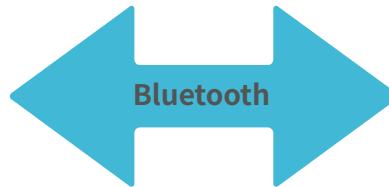
NWS最新の漏水チェッカー「SV2000」と
7DA アプリが連携したソリューション



時間積分式
国内外唯一

NWS : (株)日本ウォーターソリューション

SV2000 : (株)東芝、東京水道(株)、NWSが共同開発



漏水アプリ



検針アプリ



1. 専門知識なく漏水疑いを10%に絞り込みます。 (一次調査)

さらにAIデータ解析で5%に → 専門調査にかかる作業工数、費用の削減

2. 絞り込んだ箇所に専門調査を実施。 (二次調査)

一次調査

- ・検針員
- ・新人
- ・メータ交換
- ・バイト



全調査戸数
100%



二次調査

- ・専門技術者が現地へ



漏水疑い
10%

AIデータ解析
» 5%

運用パターン

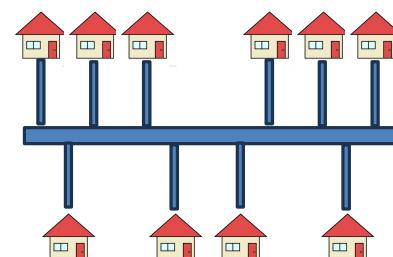
3割の費用削減できる
スマホ漏水チェッカー

株式会社 7 D A

一次調査と二次調査

一次調査

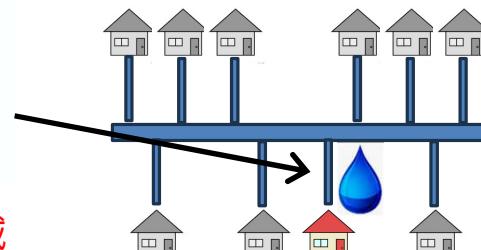
チェックで漏水疑いを10%に絞り込みます。



調査戸数
100%
↓
10%

二次調査

絞り込んだ10%に現地専門調査を実施。



工数削減

運用パターン

キャンペーン



1. 無料貸出(二次調査付)で検証(数ヶ月)



2. 漏水調査用で常備(今年、来年)

3. 検針時に漏水調査(数年後)

同じ現場へ検針と漏水調査で2回訪問しているが、検針時の1回となる。

<現状>



検針で訪問
→



漏水調査で訪問

<今後>



検針時、漏水調査

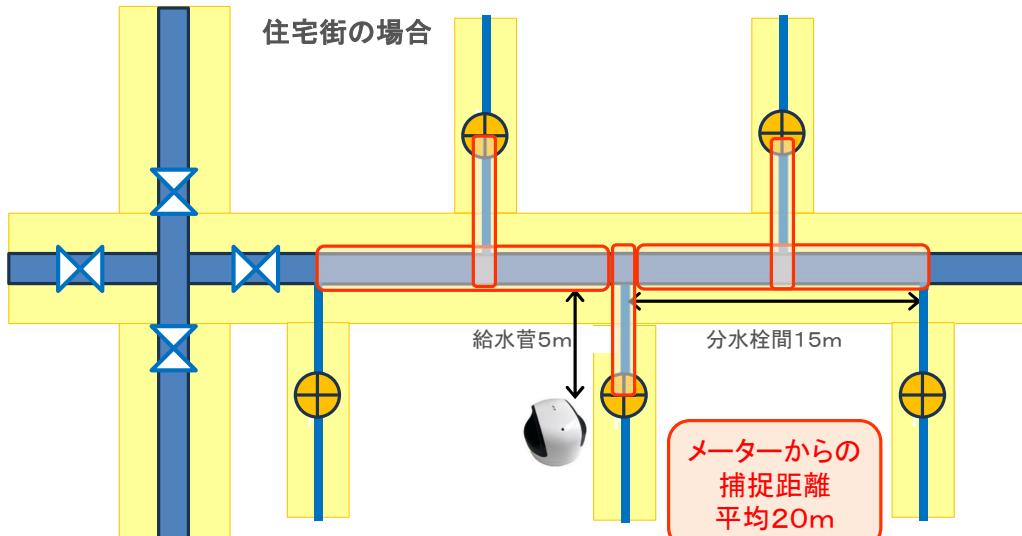


計測エリアと受賞歴

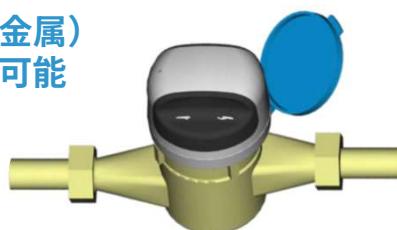
3割の費用削減できる
スマホ漏水チェッカー

株式会社 7 D A

1. 漏水の可能性があるエリアを絞り込みます。
2. 作業の効率化、費用削減を実現できます。



- ・漏水の捕捉距離は平均20m（金属、非金属）
- ・捕捉距離内であれば、配水管漏水も検知可能
- ・口径13、20、25mmに対応



受賞歴など



厚生労働大臣賞 受賞 時間積分式漏水発見器による効率的な 漏水発見手法(スクリーニング工法)
日本水道協会 歩掛表に記載 時間積分式漏水発見機器を用いた戸別調査の歩掛
グッドデザイン賞 受賞 SV2000
水道ICT情報連絡会 プレゼン実施 全国22水道事業体 技術提案 13社に選出
東京都水道局・長野県企業局による論文掲載 水道展にて発表済み
海外 台湾でも試行調査 約1,000ヶ所のメータを計測実施

費用対効果

3割の費用削減できる
スマホ漏水チェッカー 株式会社 7 D A

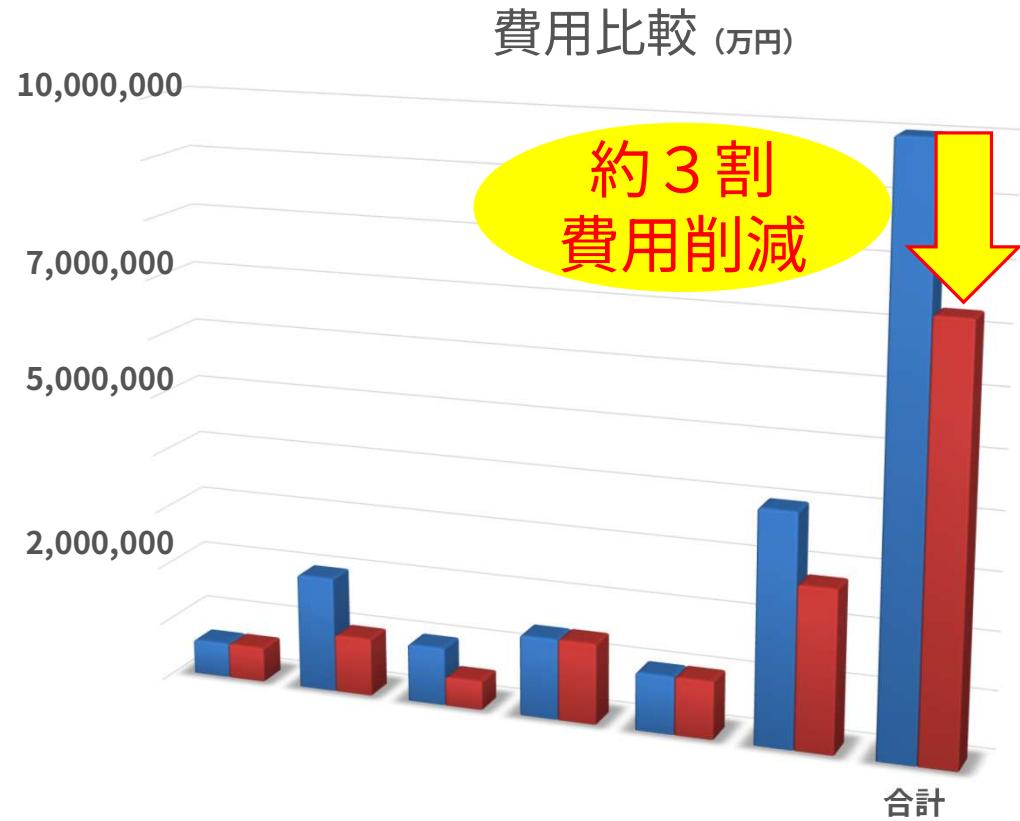


費用1,000万円の場合、約3割の費用削減できます。

専門技術者
音聴棒調査

検針員
漏水チェッカー

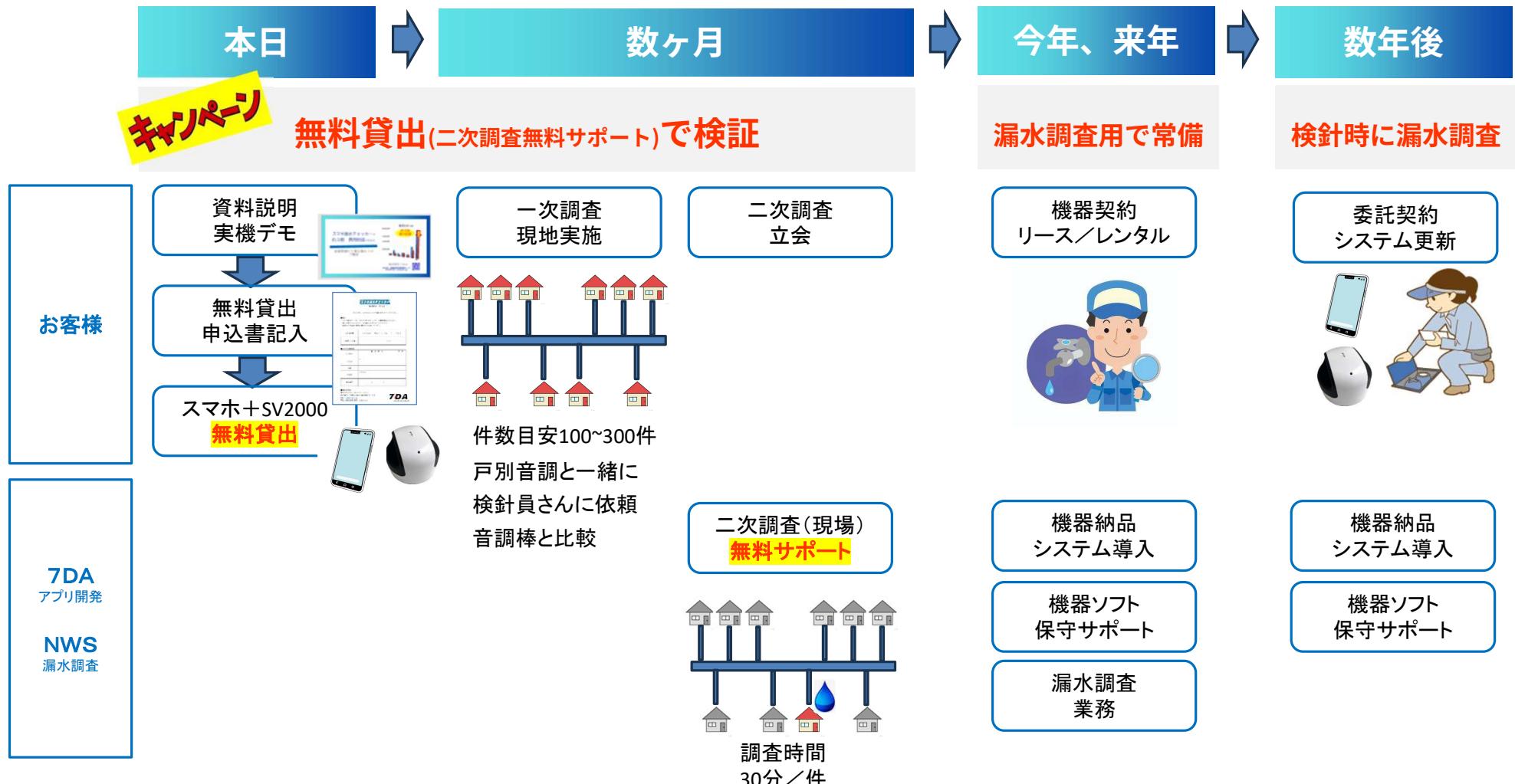
摘要	従来音聴	漏水チェッカー
計画書、現場調査	600,000	600,000
戸別調査(10,000戸)	2,000,000 (200円／戸)	1,000,000 (100円／戸)
路面音聴（夜間）	1,000,000	500,000 本管も検知されるので減
漏水確認調査	1,400,000	1,400,000
報告書作成	1,000,000	1,000,000
安全費、諸経費	4,000,000	2,800,000
合計	10,000,000	7,300,000 (73%)



キャンペーンと今後

3割の費用削減できる
スマホ漏水チェッカー

株式会社 7 D A



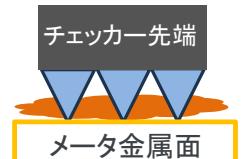
よくあるご質問

3割の費用削減できる
スマホ漏水チェッカー 株式会社7DA

No	質問	回答
1	有収率はどれくらい向上しますか？	目標値95%、現状より3~5%アップを目指せます。
2	漏水調査費用は削減できますか？	検針費用とあわせ約3割削減となります。
3	なぜメータで計測する？	漏水の補足率は路面+弁栓で60%、メータで90%となります。
4	操作は難しいですか？	メータに5~10秒、置くだけです。
5	対応している口径は？	13mm、20mm、25mmに対応しています。
6	どんな調査方法ですか？	一次調査で10%に絞り込み、二次調査は専門技術調査となります。
7	AIデータ解析とは？	一次調査データをメール送付し5%に絞り込みます。
8	バッテリは何時間持りますか？	約8時間持ります。
9	泥があっても計測できますか？	チェックー先端が鋭角なので泥を貫通します。



計測不可メータ



まずは無料貸出で試行調査・費用対効果検証からご検討ください。
お問い合わせは弊社まで、またホームページもご覧ください。

会社名

株式会社 7 D A

所在地

〒843-0023 佐賀県武雄市武雄町昭和3-13

事業内容

システム開発

webサイト

<https://rousui-checker.com/>

お問い合わせ

Mail : sales@7da.co.jp

TEL : 080-2690-1883 七田しちだ

